

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり



これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



こちらから
ご覧いただけます！

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りでのしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな旅
づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもののほか

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について
(1) 部屋割りには、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」は、客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻表に記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻表に記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 □=ユネスコ世界遺産
- お食事：朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし 軽=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈=航空機 車=バス 電=列車 自=自動車 船=船 小=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でのご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ行程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行代金又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年1月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅
WORLD
チベット
東京発 2025.5月▶9月出発



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

遙かなるチベットの高峰で育まれた文化と絶景へ

① 【15名様限定】世界最高所を走る鉄道に乗って天空の都へ
青蔵鉄道日中乗車でゆく チベット・ラサ3連泊の旅

② ネパール最奥の秘境へ
王国最大の祭りティジ祭とヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅

③ チベット仏教の祭典を楽しむ
ヘミス・ゴンパ祭りと天空の秘境ラダック

チベット文化圏最後の秘境とも言われるローマンタン

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

- 東京支店 TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- 大阪支店 TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- 名古屋支店 TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICC0栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号

WEBも
どうぞ **ワールド航空** 検索
https://www.wastours.jp

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ポンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

- 九州支店 TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍盛ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- 札幌支店 TEL: 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

【15名様限定】世界最高所を走る鉄道に乗って天空の都へ 青蔵鉄道日中乗車でゆく チベット・ラサ3連泊の旅 9日間



チベット高原を走る青蔵鉄道 列車内の酸素の量を自動調節する酸素供給システムを備えています

ここに注目。旅のポイント

5つの「世界一」を持つ青蔵鉄道に乗車

青蔵鉄道は「世界最高所の駅」タングラ(5072メートル)を通るほか、最高所・最長のトンネル、最高所の鉄橋など、いくつもの世界一を誇ります。日中の乗車で画期的な鉄道の旅をご堪能ください。

世界最高所を走る「青蔵鉄道」の日中乗車便で 天空の都ラサを目指します

世界一の高所鉄道「青蔵鉄道」。標高3800メートルのラサへ徐々に標高を上げていくことから、チベット旅行の難点だった高所障害を軽減できるのが大きなポイントです。これまで西寧から乗車し車中泊をする行程も組んでまいりましたが、当ツ



万年雪を戴く崑崙山脈をはじめ雄大な山並みが広がります(イメージ)



青蔵鉄道の車内は航空機のように常に酸素が供給される仕組みとなっており、高所の移動も酸素減の影響をうけることなく移動ができるのも大きな特徴です。体調に応じて酸素の吸入口も設けられています。



タングラ駅 車窓から撮影

ツアープランナーより

中国の青海省からチベット自治区までを結ぶ、世界一の高所鉄道「青蔵鉄道」。開通したのはもう20年近くになりますが、未だにその記録は破られることなく、そもそもこれほどの高地が広がる場所は世界広しといえど、ほかには数えるほどしかないことを物語っているでしょう。標高5000メートルのチベット高原を、酸素供給された車内の車窓から望む旅は唯一無二のものなのです。他方、開発が進んでいなかった青海省では道路やホテルが整備され、より旅行がしやすくなっています。車中泊しても省都・西寧から鉄道に乗車したほうが楽だった時代から変わってきています。当ツアーでは、ゴルムド発の日中乗車を選択。アップデートした青蔵鉄道の旅をお楽しみいただけます。

整備された高速道路やホテルを利用し、 青海省の見どころへご案内します

ゴルムド発の青蔵鉄道の乗車としたのは、チャカ(茶卡)への高速道路が通り、移動の利便性が増したこと、ゴルムドに初めての国際ホテル「ダブルツリー・バイ・ヒルトン」(青海格爾木中浩希爾頓逸林酒店)が完成し、宿泊も快適になったことが挙げられます。チャカとは「塩の海」を意味し、古来、塩の産地として知られてきました。近年は「中国のウユニ塩湖」といわれ、一目その絶景を目にしようと観光客がやってきます。ツアーでは塩湖遊覧もお楽しみいただけます。



「中国のウユニ塩湖」といわれるチャカの塩湖。遊覧もお楽しみいただけます(イメージ)



ラサでは中心の「八角街」に徒歩圏内のホテルに 3連泊します

7世紀初頭、チベットを統一したソンツェン・ガンボ王が拠点として以来、ドライ・ラマ13世に至るまで、チベット文化圏の中心として栄えてきたラサ。いくつもの大寺院が残され、チベット仏教文化が生き続けるところです。ツアーでは街の中心であり、チベット仏教の総本山・ジョカン(大昭)寺の巡礼路でもある「八角街」に徒歩圏内のホテルに3連泊。最盛期

の栄華を伝えるポタラ宮をはじめ、当地の見どころの数々へご案内します。



ラサのメインストリート、バルコル(八角街)

西寧郊外の聖地・タール寺も訪問

西寧滞在中には郊外にある、チベット仏教最大の学僧といわれる改革者ツォンカパが生まれたタール寺へ。また医学博物館を訪ね、ギネスブックに認定された最大のタンカ(仏画)を見学します。



タール寺 数多くの重要文化財が収められています

利用予定航空会社：中国南方航空、中国東方航空、中国国際航空		ツアーコード：CH045T
集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・9日間】 9月6日(土)、9月13日(土)	エコノミークラス利用 ¥478,000	ビジネスクラス利用 ¥778,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥15,000 / 12月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包摂条件がごさいまので 返・空席へお断りください
駅	訪問地	スケジュール
1	羽田空港10:45発 → 広州14:25着 16:35発 → 西寧19:40着	午前、航空機にて広州へ。着後、航空機を乗り換え、西寧へ。 【2連泊】(西寧泊) □ 機機
2	西寧	午前、西寧郊外のチベットゲルク派6大寺院の一つ● タール寺 の観光にご案内します。 午後、● 青海省チベット医学博物館 へ。ギネスブックに載った最大のタンカ(掛け軸絵)をご案内します。 (西寧泊) 朝昼夕
3	西寧09:00発 → 青海湖 茶カ17:00着	午前、青海湖へ。着後、○ 青海湖 の遊覧をお楽しみいただけます。午後、茶カに向かいます。 (茶カ泊) 朝昼夕
4	茶カ09:00発 → ゴルムド16:00着	午前、● 茶カ塩湖 の遊覧や観光をお楽しみください。午後、ゴルムドに向かいます。着後、ホテルにチェックインします。 (ゴルムド泊) 朝昼夕
5	ゴルムド04:25発 → ラサ18:26着	早朝、 青蔵鉄道(硬臥車) に乗車し、ラサを目指します。(注)途中、長江の源流トト河、鉄道最高地点のタングラ峠(5,072メートル)を通ります。夕刻、ラサに到着。 【3連泊】(ラサ泊) 朝昼夕
6	ラサ(大昭寺)	午前、高地順応のため、ごゆっくりお過ごしください。午後、● 西藏博物館 、● 大昭寺 の見学や〇八角街の散策をお楽しみください。 (ラサ泊) 朝昼夕
7	ラサ(ポタラ宮)	終日、ラサの観光。● ポタラ宮 、● ノルブリンカ宮殿 、● セラ寺 を見学します。 (ラサ泊) 朝昼夕
8	ラサ15:00発 → 広州20:35着	午前、● デブン寺 に参拝します。その後、空港へ。午後、ラサ空港より航空機にて、重慶を経由し、広州へ。着後、空港近くのホテルへ。 (広州泊) 朝昼機
9	広州09:50発 → 羽田空港14:20着	午前、航空機にて、帰国の途へ。午後、羽田空港に到着。着後、解散。 □ 機機

※上記日程は、羽田空港発着の中国南方航空利用の中国南方航空利用の中国南方航空利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社によっては、初日の経由都市及び、最終宿泊地が変更となる場合がございます。
(注) 鉄道の発着時刻は、変更となる場合があります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食8回、昼食7回、夕食6回 ■添乗員:羽田または成田空港ご出発時から羽田または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時6ヶ月以上 ■バスポート査証未使用欄:2ページ以上必要(見開きでなくても可) **【ビザが不要です】**■列車チケットの手に際し、事前にパスポートの顔写真ページのコピー(白黒可)を頂戴いたします。参加申込書とともにお送りください。

2024年11月より、中国ビザの取得が不要となりました。2022年の海外渡航再開以来、中国ビザの取得が厳しくなっておりましたが、2024年11月より、中国ビザの取得が不要となりました。ぜひお気軽にお出かけください。

ご宿泊ホテル

- 西寧：青海賓館
- 茶カ：茶カ塩湖金恒基大酒店
- ゴルムド：青海格爾木中浩希爾頓逸林酒店(ダブルツリー・バイ・ヒルトン)
- ラサ：西藏唐卡酒店
ラサの旧市街に位置し、大昭寺に徒歩圏内のホテルです。
- 広州：広州白雲機場諾富特酒店

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

中国最大級の塩水湖・青海湖を遊覧

琵琶湖の6倍もある中国最大級の塩水湖。名のとおり、真っ青な湖面がどこまでも続き、青い空と白い雲がなびく光景は息を呑むような美しさです。遊覧クルーズでその絶景を満喫していただけます。

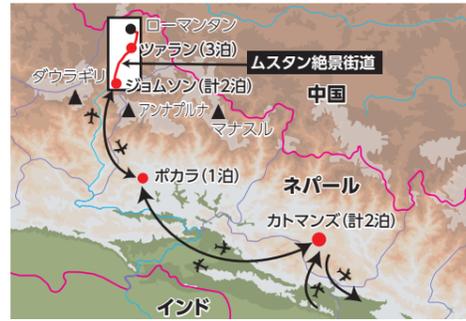


青海湖の遊覧をお楽しみいただけます

ネパール最奥の秘境へ 王国最大の祭りティジ祭と ヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅 11日間



チベット文化圏最後の秘境、かつてのムスタン王国の首都ローマンタン



ツアープランナーより

かつては実質的な鎖国状態が続き、アクセス手段も極めて厳しく、ごく限られた人しか到達できなかったムスタン王国。道路事情の改善と新ホテルの誕生を受け、2024年に新たな訪問地として発表した「ヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅」は、大変大きな反響をいただきました。まさに「屋根のないチベット文化の博物館」、憧れのムスタン王国ローマンタンへ、今シーズンは年に一度の「ティジ祭」に合わせての特別設定です。通常ネパール旅行で訪れるヒマラヤ山脈南側では、ゴールデンウィークを過ぎるとヒマラヤが見えにくいと言われますが、ヒマラヤ山脈の北側に位置するムスタン地方は引き続き降水量が月に3～5ミリしかない乾季が続くので、訪問には良い季節が続きます。途中の村では日本人農学者、故近藤亨氏が切り開いたリンゴ畑や小さな農地の緑が濃くなり、高地の荒涼とした風景に彩りを添えながら、皆様を迎えてくれることでしょう。

ここに注目。旅のポイント

ムスタン王国最大の祭り「ティジ祭」に合わせて訪問

毎年、チベット暦で開催されるムスタン王国最大の祭り「ティジ祭」。2025年度は、5月24日～5月26日の3日間、ローマンタンの王宮前広場にて開催されます。祭り期間中には、ニンマ派の開祖パドマサンパバを中尊とするダタンカ(大仏画)が開帳され、タンカの前では、僧侶による「チャム(仮面舞踊)」が奉納されます。仮面舞踊の装束や、仮面、そして祭りに集まる人々の姿は、チベット文化そのものです。



王宮前広場で行われる、ムスタン王国最大の祭り「ティジ祭」

チベット文化圏最後の秘境 河口慧海ゆかりの村へ

2008年まで存在したムスタン王国の首都、ローマンタン。名前は「葉草の豊かな町」を意味し、旧市街地区は城壁に囲まれた城塞都市で、1カ所だけある城門は数年前まで利用され、日没から翌日の夜明けまで閉ざされていたといわれています。城内には王宮を中心に、3つのゴンパ(寺院)と160世帯が暮らしており、まさに「屋根のないチベット文化の博物館」のようです。旧市街に電気、水道が引かれたのは数年前だったこともあり、近代化の波を受けずにチベット文化がそのまま残りました。まさに「屋根のないチベット文化の博物館」です。河口慧海が、鎖国のチベット入国を何度も試みた拠点となったのが、ツァラン村の「マヤズ・ヘリテージ・イン」という快適なプチホテルに宿泊し、ティジ祭に足を延ばし、またムスタン王国最古の寺院ガール・ゴンパもご案内します。そのほかにも、小さな目玉寺院が印象的なガミ村、聖地となっている天空の村ムクティナート村、河口慧海ゆかりのマルファ村、ツクチェ村など、魅力的なチベットの小さな村の風景に出会えます。



チベット文化圏最後の秘境ローマンタン



ガミ村は小さな目玉寺院の村



アニ・ゴンパで大切にされる河口慧海像、隣には着物を着た像も

テントや寝袋持参の難行苦行からの解放 改善された道路事情 ムスタン絶景街道



ジョムソンから利用する4WD車。8つの峠を越えて行きます

数年前まで自動車道路が通じておらず、ところどころ徒歩を含めて、ほぼ3日かかっていたジョムソンからローマンタンまでの行程が、14時間ほどに短縮。実際に走ってみると、簡単な休憩を取るだけなら、約6時間で走ることが出来ました。全行程未舗装ではありませんが、道路幅は通常の自動車が減速せずに行き渡るほどの広さがあります。感動なのはその風景の素晴らしさです。両側には6000メートル級の山々が続き、遠方には7000メートルを超えるアンナプルナ連峰や8000メートルを超えるダウラギリ峰が連なりすべてが絶景の連続です。



帰路はアンナプルナ連峰を北側から眺めながらドライブです

チベット文化の語り部として日本語案内人が同行します

ローマンタン在住で日本語ができる案内人をお願いしています。ガイドのいないツァラン村や、洞窟住居群チョサルにも同行。ネパール人のスルーガイドとともに、ムスタン王国を紹介いただきます。※急病などやむを得ない事情の際は、別のガイドのご案内します。



ローマンタンの日本語案内人グルンさん兄弟に文化や生活などについてもお話しいただけます

ご宿泊ホテル

新しいホテルが完成。ロッジに泊まらなくても訪問可能に

かつては宿泊施設はロッジのみでしたが、ローマンタンとツァラン村に旧王室が運営するホテルが誕生。暖房、温水を気にせず宿泊できる快適なホテルにご滞在いただけます。祭り期間中は、ローマンタンのホテル「ロイヤル・ムスタン・リゾート」が、迎賓館としてVIP宿泊に利用されるため、ツァラン村の「マヤズ・ヘリテージ・イン」に3連泊してご案内します(ローマンタンへは、片道約1時間)。ツァランはローマンタンより標高も低いので、体にも負担が少ない宿泊地です。ポカラの絶景高級ホテル「ホテル アンナプルナビュー」での宿泊を含め、お楽しみください。



ツァラン村のホテル「マヤズ・ヘリテージ・イン」



旅の最後はホテル アンナプルナビューに宿泊です

- カトマンズ(1・9日目)：ザ・エベレスト・ホテル
- ポカラ(2日目)：ホテル・ポカラ・グランデ
- ジョムソン(3・7日目)：ホテル・オムズ・ホーム
- ツァラン(4・5・6日目)：マヤズ・ヘリテージ・イン
- ポカラ(8日目)：ホテル アンナプルナビュー

※地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」の増加により、原則バスが無く、シャワーのみとなります。※ホテルは改善されたとはいえ、地病、客室の設備など全体的に簡素となります。給湯施設も、日本に比すと熱いお湯が出づらかったり、水圧が弱い場合がございます。予めお含みおきください。

利用予定航空会社：ネパール航空		ツアーコード：IH103T
集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・11日間】 5月21日(水)	エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,098,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用(成田～カトマンズ間往復)		
燃油サーチャージ別途目安：¥45,000：1月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付機材がご用意ですので 各支店へお問い合わせください
----------	--	--------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:30発 → カトマンズ空港15:00着 (標高1400m)	成田空港より、ネパール航空直行便にて、ネパールのカトマンズへ。着後、ホテルへ。	(カトマンズ泊) □機夕
2	カトマンズ午前発 → パタン → カトマンズ午後 → ポカラ午後着 (標高820m)	午前、カトマンズ盆地の古都パタンの見学をします。旧市街地区○ダルパール広場、旧王宮内にある●パタン博物館、パタンの金閣寺と言われる●黄金寺の見学。午後、国内線にてポカラへ。	(ポカラ泊) 朝昼夕
3	ポカラ午前発 → ジョムソン午前着 (標高2810m) → (ムクティナート村)	朝、国内線にてジョムソンへ。午後、ジョムソン周辺の観光。河口慧海の小さな●博物館があるマルファ村、河口慧海の滞在した家が残るツクチェ村を訪れます。また、日本人、近藤亨氏のリンゴ園を訪問します。※フライトが欠航の場合は、陸路移動となります。(8～9時間)	(ジョムソン泊) 朝昼夕
4	ジョムソン08:00発 → (カグベニ村) → (ムクティナート村) → (チェザン村) → ツァラン18:00着 (3560m)	終日、四輪駆動車に併乗し、ロウアー・ムスタンの村巡りにご案内します。古い城跡やチベット寺院が残るカグベニ村、仏教、ヒンドゥー教の聖地ムクティナート村を訪ねます。ツァランは、河口慧海が10カ月を過ごしたという、ツァラン村へ。	【3連泊】(ツァラン泊) 朝昼夕
5	ツァラン(チョサル洞窟住居群)(ローマンタン/ティジ祭)	午前、ロー峠を越え、ローマンタンよりさらに北、中国領チベット自治区との国境に近い、洞窟住居群チョサルを訪ねます。○洞窟住居群、●洞窟寺院などを訪問。その後、かつてのムスタン王国の首都、憧れの城壁都市ローマンタンへ。午後、ムスタン王国最大のお祭り「ティジ祭」と、ローマンタン旧市街の散策を楽しみます。見学後、ツァランのホテルに戻ります。	(ツァラン泊) 朝昼夕
6	ツァラン(ガール・ゴンパ)	午前、ムスタン王国で最も歴史のある寺院、●ガール・ゴンパを訪ねます。午後、河口慧海も10カ月滞在したというツァラン村の見学。●ツァラン・ゴンパ、河口慧海像も残る●アニ・ゴンパ、●旧王宮を訪ねます。	(ツァラン泊) 朝昼夕
7	ツァラン08:30発 → ガミ村 → ジョムソン16:00着	午前、再び四輪駆動車に併乗し、ムスタン街道をジョムソンに戻ります。帰りは、アンナプルナ連峰の北側を望みながら、6000メートル級の山々の間を走る、絶景の眺めが楽しめます。(注)途中、ネパールの村の原風景を残すガミ村の散策を楽しみます。	(ジョムソン泊) 朝昼夕
8	ジョムソン午前発 → ポカラ午前着 → (ホテルアンナプルナビュー)	朝、国内線にてポカラへ戻ります。宿泊は、サラコットの丘にある「ホテル アンナプルナビュー」でお過ごしください。※フライト欠航の場合、陸路移動となります。(8～9時間)	(ポカラ/ホテル アンナプルナビュー) 朝昼夕
9	ポカラ午前発 → カトマンズ午前着	午前、国内線にてカトマンズに戻ります。午後、目玉寺院として知られる○ボダナートにご案内します。	(カトマンズ泊) 朝昼夕
10	カトマンズ → カトマンズ空港22:30発 →	午前、カトマンズ旧市街○ダルパール広場にご案内します。昼食は「ヒマラヤ蕎麦処」にて。昼後、夕刻までホテルをお取りししております。ゆっくりとお休みください。夜、ネパール航空直行便にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼夕
11	成田空港08:30着	午前、成田空港に到着。着後、解散。	機 □ □

(注)天候によりご覧いただけない場合もございます。予めお含みおきください。※ポカラ～ジョムソン間の国内線航空機は小型飛行機のため、手荷物を含めてお一人様15キログラムまでとなります。よって、荷物は軽装で、大型のスーツケースはお持ちいただけません。スーツケースはポカラに預けることになります。※天候により、ポカラ～ジョムソン間の航空便が欠航となる場合は、ポカラまたはジョムソンより四輪駆動車で移動します(片道約8～9時間)。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■朝食9回、昼食9回、夕食10回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上 ■査証代金：5,000円(1月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■証明写真員：1枚(縦4.5cm×横3.5cm。カラー写真、背景は白色。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6カ月以内に撮影されたもの。) ■バスポート本体をお預かりします。■当ツアーお申込についてのご注意：標高3000メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「健康アンケート」ご提出を参加条件とさせていただきます。場合によって医師の診断書の提出をお願いいたします。予めご了承ください。また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいは帰国いただくこともございます。その際は当社添乗員の指示に従ってください。■高地滞在のご注意：高山病に加え、飲酒、喫煙、急激な運動をお控えください。なお、万が一の為、酸素ボンベはジョムソンから持参いたします。■高地順応対策の一環として添乗員がバルスオキシメーターを持参します。高地での旅は不安がつきものです。今回のご旅行では添乗員がバルスオキシメーター(携帯用動脈血酸素飽和度測定器)を持参し、高度順応の状態を把握するよう努めさせていただきます。■海外旅行保険加入をお願いします。万一、重度の高山病にかかれた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セナ機等をチャーターするなど送付や治療に多額の費用がかかる可能性があります。これらすべてお客様負担となりますので、「治療・救護費用」に対応した海外旅行保険のご加入をお願いします。■また、ご旅行中のお客様に医師の診断、治療を必要と判断した場合は、それに必要な措置を取ることがございます。場合によっては、行程途中で中止、あるいは帰国していただくこともございます。その際には会社、添乗員の指示に従ってください。

チベット仏教の祭典を楽しむ ヘミス・ゴンパ祭り 天空の秘境ラダック 8日間



ヘミス僧院の中庭で行われるヘミス祭 (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

ラダック最大の祭り ヘミス僧院のツェチュをお楽しみいただけます

レーから40キロほどインダス川沿いを走り到着する、ヘミス僧院。1627～38年にかけて、王によって創建されたといわれ、関連寺院を合わせると1000人もの僧侶を抱えるラダック最大の僧院です。祭り(ツェチュ)は僧院の中庭で行われ、大タンカ(曼荼羅仏画)が掲げられ、チベットホルンが響き渡り、仮面舞踊が見られます。通りにはチョウメン(焼きそば)やモモ(餃子)を売る露店などが賑やかに並び、そぞろ歩きも楽しいひとときです。

*ツェチュ:月の10日のこと。チベット仏教を布教したブル・リンポチェが生誕に成した重要な出来事が10日に起こったことから、チベット仏教圏では毎月10日にこれを記念して祭事が行われます。



マスクダンスは祭りのハイライト



ツアープランナーより

北にカラコルム山脈、南にヒマラヤ山脈がそびえ、盆地の谷間を大河インダスが流れる、天空の地ラダック。その中心であるレーの町を初めて踏んだ方は、目の前に広がる風景に圧倒されることでしょう。荒涼とした姿を見せる山々と、点在する緑の村々が描くコントラストが美しく、小型車に分乗しての移動も旅のハイライトです。また19世紀までチベット仏教を奉じる王国だったラダックには、漢化が進む中国のチベットより、その文化が色濃く残され、「チベットよりチベットらしい」といわれます。なかでも寺院や僧院に残る仏教芸術のレベルは高い評価を受けています。このツアーでは年に一度の最大の祭りである、ヘミス僧院のツェチュもお楽しみいただけます。

旅の始まりは標高の低いアルチから 下ラダックを2連泊で訪ねます

ツアーは国内線でレーに到着後、標高の低い下ラダックのアルチに移動し、高度順応してから、レーに再び向かう行程としています。アルチに連泊中、見逃せない僧院へご案内します。アルチ僧院は、ラダック最古の僧院の一つ。数多くの経典を翻訳した名僧リンチェン・サンポによって11世紀頃に創建され、チベット仏教美術の宝庫です。堂内は撮影禁止になっているので、仏画や曼荼羅などじっくりとご自分の目で鑑賞ください。近郊にはチベット4大宗派

の一つ、カギユ派の祖マルパの師匠で密教行者のナーローパが瞑想を行ったラマユル僧院があります。麓に広がる「月の谷」と背景の山々と織り成す姿は、心に残るワンシーンとなることでしょう。



麓には「月の谷」が広がり、背景の山々と荘厳な風景を造り上げます



アルチ僧院の巨大な仏像 周りの壁画と合わせて神秘的なチベット仏教空間が見られます

印象に残るチベット芸術と朝の勤行風景

上ラダック地方のティクセ僧院では、朝の勤行の時間帯にもご案内します。やがて小さな男の子たちが集まってきて、読経が始まります。早朝のひんやりした空気と相まって厳かな雰囲気にお包まれます。



ティクセ僧院の弥勒菩薩像



ティクセ僧院の朝の勤行 (視察写真)

荒涼とした自然と緑豊かな自然コントラストが美しい

ラダックにそびえる山々は森林限界を超えるために高木が育たず、裸山が連なります。そこに青空とインダス川沿いに点在する村々、緑豊かな田畑の緑が加わるとハッとするような絶景に出合えます。



ラダック地方の民族舞踊もお楽しみください(イメージ)



スリナガル道路。圧倒的迫力の自然景観がどこまでも続きます

利用予定航空会社: エア・インディア、日本航空		ツアーコード: IN191T	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【成田または羽田空港集合・8日間】 7月1日(火)	エコノミークラス利用 ¥398,000	ビジネスクラス利用 ¥698,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間: 日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安: ¥32,600 / 1月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包摂条件がございますので 別途ご案内させていただきます	
日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:15発 → デリー 16:45着	午前、成田空港より、航空機にてデリーへ。着後、空港近くのホテルへチェックイン。	(デリー泊) □機夕
2	デリー 06:40発 → レー 08:10着 ● アルチ 11:30着	早朝、航空機にてラダックの中心都市レー(標高3500メートル)へ。着後、絶景を眺めながら下ラダック地方のアルチ(標高3100メートル)へ。着後、昼食の後、ホテルで休憩。夕方、○アルチ僧院へご案内します。【2連泊】(アルチ泊) 朝昼夕	
3	アルチ (ラマユル僧院)	午前、インダス河沿いを走り、月面世界のようなラマユルへ。着後、●ラマユル僧院を見学。夕刻、アルチに戻り、民家訪問。	(アルチ泊) 朝昼夕
4	アルチ09:00発 ● レー 14:00着	午前、専用車にてレーへ戻ります。途中、●リキール僧院を見学。午後、レーのホテルにチェックイン。宿泊は近年オープンしたプティックホテル「エッセンス・アット・ラダック」です。【3連泊】(レー泊) 朝昼夕	
5	レー (ヘミス祭)	終日、上ラダック地方へ。ラダック地方最大規模僧院●ヘミス僧院や、インダス川を見下ろす○シェイ王宮を訪ねます。ヘミス僧院ではツェチュを観賞します。	(レー泊) 朝昼夕
6	レー (レー王宮)	朝、●ティクセ僧院を訪ね、朝の勤行をご覧いただけます。また、美しい弥勒菩薩を見学。午前、レーに戻り、休憩。午後は、レーの市内観光へ。○旧レー王宮、○ジャンティ・ストゥーパを見学。夕刻は、○ナムギャル・ツェモからの景観をお楽しみください。	(レー泊) 朝昼夕
7	レー 12:00発 → デリー 13:25着 デリー 21:10発 →	午前、空港へ。午後、国内線にてデリーへ戻ります。着後、遅めの昼食とデリーの簡単な車窓観光。夜、航空機にて、帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼機
8	成田空港08:45着	午前、成田空港に到着。着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は、成田空港発着のエア・インディアの利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注) ラダック地方では、専用車(1台に3名様ずつ)に分乗しての移動となります。すべて舗装路ですが、ご心配な方は酔い止め薬をお持ちください。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員:10名様 ■食事:朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員:成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間:入国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄:2ページ以上
- 査証代実費:3,900円(2025年1月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込)
- 査証用写真:1枚(縦5cm×横5cm。裏にサインはしないこと。カラー写真、背景は白色。顔の縦(頭からあごまで)サイズが2.5cm～3.5cm。目の位置から写真の底面までは2.9cm～3.5cm。正面向き。顔や背景に影の無いもの。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。3か月以内に撮影されたもの。肩のライン(肩から上)がはっきりしたもの。 ■パスポートのカラーコピーをお預かりします。
- 今回の旅では、添乗員がパルスオキシメーター(携帯用血中酸素飽和度測定器)を持参し、高度順応の状態を把握するよう努めさせていただきます。
- 「治療・救護者費用」に対応した海外旅行保険は必ずご加入ください。万一、重度の高山症にかかられた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セサノ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。

3連泊するレーのホテルは「エッセンス・アット・ラダック」をご用意

■レー:エッセンス・アット・ラダック

コテージタイプのプティックホテルで、ラダック地方の資材を用い、伝統的な建築技法と現代の建築を組み合わせた快適なロジジが、13棟(26部屋)。辺境の地ながら快適にお過ごしいただけます。



客室(イメージ) ロジジにより客室の仕様は伝統的なラダック地方の建築技法を取り入れています

- デリー(空港近郊):プライド・プラザ・ホテル・エアロシティ
- アルチ:ホテル・サンドゥプリン

※アルチはラダック地方の小さな村のため、ホテルは簡素な造りです。お湯の出(供給量)に限りがあり、まれに停電がおこることもあります。
※いずれのホテルも客室はシャワーのみの設備です。